

ボラ情報・お知らせ

ボランティア入門講座のご案内

一人ひとりが実践できる防災・減災の取り組みについて、ものづくりやゲームなどを通じて楽しみながら学ぶ「災害に備えるボランティア講座」を開催します。※参加無料です。

日時: 令和5年2月4日(土) 10時~12時
会場: 中津市教育福祉センター 多目的ホール
対象: 中津市在住の方
内容: ①パラコードブレスレットをつくろう!
②みんなでまなぶ防災のアレコレ
講師: NPO 法人リエラ
代表理事 松永鎌矢 氏



災害ボラ講座のご案内

万が一の被災に備え、被災者支援を考える災害ボランティア講座を今年度も開催します。

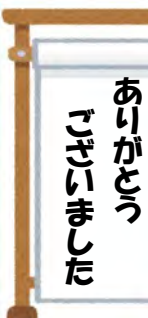
対象: 災害ボランティアネットワーク会議へ参加実績のある企業や団体、各種関係機関
日時: 令和5年3月11日(土)
場所: 中津市教育福祉センター
講師: オフィス園崎 代表 園崎秀治 氏
※参加費: 無料



お願い

カイロをおゆずください!!

おうちに使わず余っている「使い捨てカイロ」がありましたら、中津市社会福祉協議会までご寄付ください。



四ツ葉の会の皆さんが、11月までの一年間でアルミ缶1590キロを回収し、益金を日本イラク医療支援ネットワークのチョコ募金に寄付しました。

四ツ葉の会は12月で30周年を迎え解散しましたが、アルミ缶回収はできる人で引き続き行います。



「まだまだやります!」

アルミ缶をお持ちくださった皆さん、ご協力ありがとうございました。

お問合せは、中津市ボランティア・市民活動センターまでお願いします♪ ☎23-2095

サロンだよ! 全員集合!!

サロンでボランティアをされている方を対象に、講座を開催します。講師はお馴染みの motto ひょうごの栗木剛氏。楽しいお話を聞いて、みんなでわいわいお喋りしましょう!

日時: 令和5年2月5日(日) 13時半~15時
会場: 中津市教育福祉センター 多目的ホール
対象: 市内寄り合いの場を運営するボランティアの方
(各サロンから2名まで、先着60名)



講師: 栗木剛氏
(motto ひょうご事務局長)

※参加無料です。

令和5年度ボラ登録について

令和5年度のボランティア登録・保険加入の更新時期となりました。

現在登録されている団体の代表または事務局の方宛に近々ご案内をお送りしますので、書類に必要事項をご記入の上、期間中に更新手続きにお越しく下さい。

期間: 令和5年3月20日~3月31日

※事務手続き上、上記期間での更新にご協力よろしくお願いします。総会の日程等により期間内の更新が難しい場合は、ご相談ください。



ボランティア・市民活動情報紙

ぺんぎん



No.258

2023年1月発行

《発行》 中津市ボランティア・市民活動センター (中津市教育福祉センター内)
〒871-0021 大分県中津市沖代町1-1-11 TEL 0979-23-2095 FAX 0979-24-7682
《ホームページ》 <http://www.nakatsu-s.or.jp/> E-MAIL volunteer01@nakatsu-s.or.jp



報告&紹介

お餅をついて、買って、食べてボランティア! ~中津レクリエーション協会~



12月3日(土)、中津駅構内で「中津レクリエーション協会(以下「中津レク協」)」主催の第22回チャリティー餅つき大会が開催されました。この日、駅の南口では共同募金も行っており、中津駅は多くの人で賑わいました。

中津レク協は毎年12月にチャリティー餅つきを行っており、コロナ禍で今年は4年ぶりの開催となりました。JR 中津駅が共催、東九州龍谷高校食料科が協力して、構内にいる皆さんが一つになって以前と変わらない盛り上がりを見せていました。

お餅をついたり丸めたり、体力を使う作業に JR の職員さんや高校生が大活躍! 龍谷高校の川端先生は「人とのふれあいで生徒は成長する。いい活動をさせてもらっています」と話していました。

つきたてのお餅は温かいうちにパック詰めされ、テーブルに並べられるとすぐに売り切れていました。この日は全部でもち米60キロ分のお餅やおこわを販売し、収益金は社会福祉協議会に寄付していただきました。



交代でお餅つき。なかなかの迫力です。



もみ手の皆さんがきれいに丸めます。



お餅やおこわに行列ができました。もち米は寄付でいただいたそうです。

中津レク協が餅つきを始めたのは、1995年の阪神淡路大震災がきっかけです。会員が震災直後に復興支援ボランティアとして参加し、継続してできる支援はないか考えた時に、餅つき大会をして益金を被災地に送ることを思いつきました。活動を10年続け、その後はさまざまな被災地の役に立ててほしいと社会福祉協議会を通じて収益金を寄付するようになりました。

通りかかった人は、「久しぶりにやっていて嬉しい」「こういう活気のある催しは、気持ちが明るくなる」と、立ち止まって賑わいを楽しんでいました。

事務局の坂梨さんによると、コロナ禍でレクリエーションの機会が減っていますが、温めているアイデアはたくさんあり、施設の方や地域サロンでボランティアをされている方向けの「福祉のレクリエーション講座」などもやりたいそうです。「楽しいことで元気になりたい」という相談は、ぜひ中津レク協さんまで!



<お問合せ・連絡先> 中津市レクリエーション協会

事務局 坂梨さん 080-2756-6204

「趣味」や「こだわり」からボランティアへ

～“男塾”珈琲講座～



カフェ「クラフト」
奥村哲生さん

12月4日(日)、大幡コミュニティセンターで「“男塾”珈琲講座」を開催しました。普段からコーヒーを淹れている方やこれから始めようと考えている方など、コーヒードリッパーに興味のある15名が参加。市内でカフェを営む奥村哲生さんを講師にお迎えし、おいしいコーヒーの淹れ方を学びました。

詳しい説明を受けながら、メモを取ったりお湯を注いだりする皆さんの姿は真剣そのもの。講座の最後にはコーヒーを飲みながら座談会を行ない、コーヒーについての話で盛り上がりました。受講生の皆さんからは、「とても楽しかった。次回があればまた参加したい」「普段は自己流で淹れていたもので、先生のお話

が大変参考になった」などの声をいただき、とても有意義な時間となった様子でした。

今回受講者の方々にはボランティア登録をしていただきました。今後はぜひ様々な場でコーヒーを淹れて、たくさんの方に笑顔と安らぎを届けていただければと思います。



注ぐのもちょっぴり緊張…



コーヒーの世界は奥が深い！



最後はみんなで記念に☆

世代問わず楽しめるイベント、「ボランティアの力」で大盛況！

シン・みんなのふくしまつり 「ごちゃまぜニコデー」

11月6日(日)、コロナ流行前まで開催していたふくしまつりが「シン・みんなのふくしまつり」となって3年ぶりに開催されました。今回は「多様性」をテーマに、様々な要素をごちゃまぜにした内容でした。中津のくらしと環境を考える会の段ボールコンポスト、地域サロンの皆さんによる混ぜ込みご飯、東九州龍谷高校食物科の皆さん手作りの豚汁、男塾受講生のコーヒーなど、多くのボランティアの方に支えられ、来場したおよそ400名の皆さんに楽しんでいただけたイベントとなりました。



まんぷくニコキッチン&パントリー

12月25日(日)、カレーの振る舞いや寄付いただいた食品を必要とする方へ配布するイベント「まんぷくニコキッチン&パントリー」を開催しました。外では中津レクリエーション協会やみんなで遊び場をつくろう会、龍谷高校の生徒さん、ダイナムさんなどがもちつきを手伝ってくださり、センター内では先日の講座に参加された男塾の受講生4名がコーヒーを振る舞っていただきました。その他にも童心アカデミアの会おもちゃ図書館のバルーンアートや、坂本さんによるパネルシアターなど、親子で楽しめるイベントも大盛況でした。



両イベントにご協力いただいたボランティアの皆さま、本当にありがとうございました。

「おせち」と「こころ」をお届けします！

～東九州龍谷高等学校 食物科～

12月17日(土)、東九州龍谷高等学校食物科の生徒の皆さんが、高校のある周辺地域の高齢者世帯を対象に、ひと足早い「おせち料理」を届けました。龍谷高校食物科では3年生が食を通してふれあい活動を行っており、今年度は今回で3回目となります。



おせちの箱には献立のほか生徒からの心のこもったメッセージも。お弁当を受け取られた皆さんから「お正月気分が味わえるね」「いつもありがとう」「プロの方が作っているみたい」など感謝の言葉をもらい、現3年生がお届けするのは今回が最後とあって、生徒たちも時折涙ぐむ場面が見られました。美味しいお弁当はもちろん、手渡しする際の生徒との会話が、高齢者の皆さんの楽しみになっているそうです。おしゃべりやふれあいが、お弁当の最高の調味料なのかもしれません。

大新田の浜をみんなでキレイに！！

～NPO法人 水辺に遊ぶ会～

12月18日(日)、大新田海岸にて「NPO法人 水辺に遊ぶ会」主催の「松葉かき」「ビーチクリーン」の活動が行われ、約130人の参加がありました。前日からの冷え込みで雪の心配がありましたが、作業時間には天候も落ち着き、家族連れを含め多くの方が大新田海岸をきれいにするため汗を流しました。



「松葉かき」は、落ちて枯れた松葉や草を熊手などでかき集めて集積場所に集める作業で、この作業を繰り返すことで林の地面が砂地に戻り、松が育つのに適した環境になるそうです。作業に参加した方は、手慣れた様子で雨に濡れて重くなった松葉も運んでいました。ビーチクリーンでは、多くの方の参加により、これまで運ぶことが難しかった重い冷蔵庫等の廃棄物も今回片づけることができました。

この活動は定期的に行われてます。興味のある方はぜひご参加ください。

青空の下、響く歌声・笑い声 地域サロン百歳(ももとせ)

11月2日(水)、地域サロン百歳の皆さんがなかつプレーパークに集まりました。この日はボランティアグループ「自然と遊ぶありんこクラブ」さんの協力のもと、いつもと違う屋外での活動。さらにグレース保育園の園児の皆さんもプレーパークに遊びにきて、3つの団体のステキな交流が実現しました。



袋の中に葉っぱやドングリなどを入れて、触った感覚で同じものを取り出すゲームで盛り上がったり、園児の皆さんがサロンの皆さんへ「どんぐりころころ」の歌を披露したりして、心温まるふれあいの時間を過ごしました。サロンの参加者からは「童心に帰ったわ」「かわいくて元気をもらった」などの声が聞かれました。